

食品4500超 来月値上げ

物価高問われる経済対策

家計の負担が10月から一段と重くなる。4500品目以上の食品が値上がりし、サービス価格も上がる。消費税を払ってこなかった個人事業主はインボイス(適格請求書)制度に参加すれば納税義務が生じる。政府は10月末をめどにまとめる経済対策で物価高対策を5本柱の一つとした。家計負担の軽減につながるかどうか問われる。

本郵便は「ゆうパック」の運賃を平均10%高くする。大手電力・都市ガスの電気・ガス料金は10月に上昇。11月はガス料金が値下がりし、電気料金は10社中8社が下がる。NHKは10月から受信料を約1割安くする。

国の制度改正も家計への打撃になりそうだ。零細事業者やフリーランスにとっては、売上が少なくてもインボイス制度に参加すれば消費税の負担額が年数十万円になるケースもある。

オリブオイルは、14~57%引き上げるなど大手3社で上昇する。伊藤ハムやプリマハムはハムなどの加工食品を最大約2割値上げする。

50品目当たり約9円上がる。店頭価格も同程度上昇する見通しだ。逆にビールの税額は7円弱下がる。

東京ディズニーランドの大人1日券は繁忙期でこれまで最高9400円だったのが、1万9000円になる。日

調査会社の帝国データバンクによると、10月に値上

酒税の改正で、割安だった第二のビールの税額は3

食品	・オリブオイルは大手3社で最大約2割↑ ・ハムなどは伊藤ハムやプリマハムなどで最大約2割↑ ・第三のビールは約9円↑(350ml瓶) ・ビールは7円弱▼
酒	東京ディズニーランドの大人1日券は最高9400円から1万9000円
サービス	日本郵便の「ゆうパック」は平均10%↑ NHKの受信料は約1割▼
ふるさと納税	多くの自治体が寄付金額を「実質値上げ」
医療費	新型コロナウイルス感染症の治療薬は自己負担ゼロから最大9000円
インボイス制度	参加すれば売上高少なくとも消費税の納税義務発生。負担額は年数十万円も
労働	パート従業員らの「年収の壁」への政府対策開始
SNS	最低賃金は全国平均で時給1004円に。初の1000円超。福井は931円
	「ステルスマーケティング」が規制対象

10月から値上げの品目について、↑は値上げ、▼は値下げ、※は値上げは不明